

Cisco 3600 と 3700 シリーズ ルータの ROMmon での回復手順

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[フラッシュ内の有効なイメージの確認](#)

[別のルータを使用した有効な Cisco ISO ソフトウェア イメージの PCMCIA カードへの移動](#)

[ROMmon での Xmodem を使用したダウンロード](#)

[ROMmon コマンドの tftpdnld を使用してダウンロードする \(Cisco 3800 のみ \)](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このページでは、ROMmon (rommon# > プロンプト) でスタックしている Cisco 3600/3700/3800 シリーズ ルータを回復する方法について説明します。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

フラッシュ内の有効なイメージの確認

最初に **dev** コマンドを発行して、ルータで使用可能なデバイスを確認します。

```
rommon 1 >dev
Devices in device table:
idname
flash:flash
slot0:PCMCIA slot 0
slot1:PCMCIA slot 1
eprom:EPROM
rommon 2 >
```

次に、利用可能な各フラッシュするまたは PCMCIA デバイスのためのディレクトリ[デバイス ID]コマンドを発行して下さいおよび次に有効な Cisco IOS[®] ソフトウェア イメージを探して下さい:

```
rommon 3 >dir flash:
      File size           Checksum   File name
35823432 bytes (0x804b4c)  0x6ba0    c3845-adventerprisek9-mz.124-10.bin
rommon 4 >
```

そのイメージからのブートを試みます。そのファイルが有効ならば、正常動作モードに戻ります。

```
rommon 5 >boot flash:c3845-adventerprisek9-mz.124-10.bin
program load complete, entry point: 0x80008000, size: 0x804a30
Self decompressing the image : #####
#####...
```

有効なファイルがない場合は、次のいずれかの手順を使用して新しいファイルをダウンロードする必要があります。

別のルータを使用した有効な Cisco ISO ソフトウェア イメージの PCMCIA カードへの移動

類似のルータがある場合、つまり、PCMCIA フラッシュ カード システムと互換性のあるルータが少なくとも 1 台ある場合は、そのフラッシュ カードを使用してルータを回復できます。詳細は、『[PCMCIA ファイル システムの互換性マトリクスとファイル システム情報](#)』を参照してください。

- 両方のルータが同一の場合、または同じシリーズの場合、他方のルータのフラッシュ カードを使用して、回復しようとしているルータをブートできます。3600/3700/3800 シリーズ ルータは、Dynamic RAM (DRAM; ダイナミック RAM) から Cisco IOS ソフトウェアを実行するため、ルータの実行中に PCMCIA カードを取り外すことができます。
- 両方のルータが異なるものであっても PCMCIA フラッシュ カード ファイルシステムとの互換性がある場合は、他方のルータを使用して Cisco IOS ソフトウェア イメージをフラッシュ カードにロードし、それを回復しようとしているルータに移動できます。

動作するルータから PCMCIA カードにイメージをコピーします。

```
Router#copy flash:c3845-adventerprisek9-mz.124-10.bin disk0:
```

PCMCIA カードを ROMmon モードのルータに挿入し、boot コマンドを発行します。

```
rommon 5 >boot disk0:c3845-adventerprisek9-mz.124-10.bin
program load complete, entry point: 0x80008000, size: 0x804a30
Self decompressing the image : #####
#####...
```

ルータがアップして稼働したら、イメージをフラッシュにコピーし、ルータがリブートするたびにこの新しいイメージを使用してブートするように、ブート変数を設定します。

```
3845#copy disk0:c3845-adventerprisek9-mz.124-10.bin flash:c3845-adventerprisek9-mz.124-10.bin
3845#configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
3845(config)#no boot system
3845(config)#boot system flash c3845-adventerprisek9-mz.124-10.bin
3845(config)#^Z
```

注: 詳細は、[『ソフトウェア アップグレード手順』](#) を参照してください。

[ROMmon での Xmodem を使用したダウンロード](#)

新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージを、Xmodem を使用してコンソール ポート経由でダウンロードすることもできます。詳細については、[『ROMmon における Xmodem コンソールダウンロード手順』](#) を参照してください。

また、[Xmodem を使用したコンソール ポート経由の ROMmon イメージのダウンロードを高速なコンソール速度で行う](#) こともできます。

[ROMmon コマンドの tftpdnld を使用してダウンロードする \(Cisco 3800 のみ \)](#)

ルータが ROMmon モードの場合は、TFTP サーバから tftpdnld コマンドを使用して Cisco IOS ソフトウェアをダウンロードすることもできます。この手順は、[『ROMmon コマンドの tftpdnld を使用した、TFTP 経由でのソフトウェア イメージのダウンロード方法』](#) に記載されています。

[関連情報](#)

- [Cisco 2600 および 3600 のヒントとテクニック](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)